

ナンバリング 科目名	情報セキュリティリスクマネジメント特論	担当者職 氏名	単位数
			0単位
授業概要とテーマ	情報セキュリティと、経済学、経営学、心理学、リスクマネジメント学の融合分野としてとらえ、それぞれの視点からのセキュリティマネジメントを考える。		
到達目標	情報セキュリティエコノミクスの考え方と研究動向を理解し、実務への適用について具体的に考えることができる。		
授業計画 (主題/内容)	1	イントロダクション 情報セキュリティと社会の状況	情報セキュリティに関連する社会状況を、情報セキュリティ白書を参考に知る
	2	インターネット社会と外部不経済	インターネット社会と経済学の観点から、セキュリティに関連する経済学、経営学、心理学、リスク学の考え方を学ぶ
	3	インターネット社会と外部不経済	インターネット社会と経済学の観点から、インターネットの公共財としての特性、外部性、市場の失敗など経済学の視点でのインターネット社会を学ぶ
	4	リスク学-1	リスクとは何か、リスクを発見・制御する手法・理論とガイドライン、社会制度について学ぶ
	5	リスク学-2	リスクとは何か、リスクを発見・制御する手法・理論とガイドライン、社会制度について学ぶ
	6	リスクの心理学とセキュリティー1	セキュリティリスクを心理学の観点からとらえる
	7	リスクの心理学とセキュリティー2	セキュリティリスクを心理学の観点からとらえる
	8	リスクの心理学とセキュリティー3	セキュリティリスクを心理学の観点からとらえた事例、最新研究について学ぶ
	9	セキュリティマネジメントと経営学	セキュリティ対策の投資対効果についての課題と最新研究を学ぶ
	10	セキュリティマネジメントと経営学	サイバーセキュリティ経営についての課題を最新研究を学ぶ
	11	セキュリティマネジメントの実際1	セキュリティ推進に関連した情報共有などの制度、ガイドライン、ツールなどを知る。
	12	セキュリティマネジメントの実際2	セキュリティ推進に関連した情報共有などの制度、ガイドライン、ツールなどを知る。
	13	セキュリティマネジメントの実際3	セキュリティインシデントの失敗事例とセキュリティマネジメントの関連を学ぶ
	14	セキュリティエコノミクスの現状	国内外の論文を読み、調査し発表し、討議する。
	15	セキュリティエコノミクスの現状	国内外の論文を読み、調査し発表し、討議する。
	16	最終課題	セキュリティエコノミクスに関連した文献を調査した結果を課題とする。
成績評価の基準	A・・・80～100点 B・・・70～79点 C・・・60～69点 D・・・59点以下	成績評価の方法	授業への積極的な参加の態度、授業中に出された課題へのレポート提出によって総合的に評価する。
テキスト	授業中に指示する。		
参考文献	「意思決定理論入門」イツァーク・ギルボア、川越敏司、佐々木俊一郎訳、NTT出版、「行動経済学入門」筒井義郎他 東洋経済新報社、「リスクの社会心理学」中谷内一也編、有斐閣		
科目のキーワード	セキュリティマネジメント、リスク、リスクマネジメント、心理学、セキュリティエコノミクス		
授業の特徴	複数の関連学術領域の知見をまなび、情報セキュリティの課題解決を図ります。 セキュリティエコノミクスの学術領域は、海外論文が多いので、英語での論文を読むことがあります。		
関連科目	なし		
履修上の注意等 (履修条件等)	なし		